

30032B 専用
通信モバイルアプリケーション
(30032B Data Collector)
ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは、30032B リーククランプテスタをお買い上げいただきましてありがとうございます。
このユーザーズマニュアルは、Bluetooth による 30032B のアプリケーション（通信によるデータ取得と管理・解析）についての説明です。

本機器のマニュアルとして、測定器を使用するうえでの「警告」「注意」や操作方法を説明する IM 30032B-01JA があります。ご使用の前に必ずお読みください。
ご使用前にこのマニュアルをよくお読みいただき、正しくお使いください。

ご注意

- 性能・機能の向上などにより、本書の内容を予告なしに変更することがあります。最新のマニュアルは、当社 Web サイトでご確認ください。
- 本書に記載の画面表示内容は実際のものと多少異なることがあります。
- 本書の内容に関しては万全を期していますが、万一ご不審の点や誤りなどお気づきのことがありましたら、お手数ですが、当社支社・支店・営業所までご連絡ください。
- 本書の内容の全部または一部を無断で転載、複製することは禁止されています。

商標

- Bluetooth® は、BLUETOOTH SIG, INC. の登録商標です。
- Android、Google Play および Google Play ロゴは Google LLC の登録商標です。
- iOS 商標は米国 Cisco のライセンス契約に基づき使用されています。
- Apple および Apple ロゴは Apple Inc. の登録商標です。
- App Store は Apple Inc. のサービスマークです。
- 本文中の各社の登録商標または商標には、®、TM マークは表示していません。
- その他、本文中に使われている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。

履歴

2026 年 1 月 初版発行

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様が本ソフトウェア使用許諾契約書（以下、「本契約」といいます）に合意することを条件として、横河計測株式会社（以下、「当社」といいます）は、当該ソフトウェア製品（以下、「横河ソフトウェア」といいます）の使用権をお客様に許諾します。なお、当社は、横河ソフトウェアの使用権をお客様に許諾するものであり、横河ソフトウェアを販売するものではありません。

製品：30032B Data Collector
ライセンス数：1

第1条（適用範囲）

1. 本契約は、当社がお客様に提供する横河ソフトウェア製品に適用するものとします。
2. 横河ソフトウェアは、それに含まれる一切の技術、アルゴリズム、およびプロセスを包含するものとします。

第2条（使用権の許諾）

1. お客様は、横河ソフトウェアについて、別途合意した使用料を対価として、前文に定めるライセンス数に対応する台数のコンピュータに限り使用できるものとし、当社は、お客様の自己使用を目的とした、非独占的かつ譲渡不能の使用権（以下「使用権」といいます）を許諾します。
仮想化された環境においては、ライセンス数に対応する台数のライアン・コンピュータ（物理的コンピュータであるか仮想コンピュータであるかにかかわらず）に限り使用権を許諾します。
2. お客様は、当社の事前の書面による承諾なしに、横河ソフトウェアを第三者に頒布、転貸、複製、譲渡、質入、伝送もしくは再使用権を許諾しないものとします。
3. お客様は、バックアップ目的として一組のみ横河ソフトウェアを複製する以外は、横河ソフトウェアの全部または一部を複製しないものとします。また当該複製物の保管および管理については厳重な注意を払うものとします。
4. お客様は、いかなる理由においても横河ソフトウェアをダンプ、逆アッセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリングなどによるソースプログラムその他人間が読み取り可能な形式への変換もししくは複製または横河ソフトウェアの修正もししくは他の言語への翻訳など、提供された形式以外に改変しないものとします。また、当社は、別に同意しない限り、お客様にソースプログラムを提供しないものとします。
5. 横河ソフトウェアおよびそれらに含まれる一切の技術、アルゴリズム、およびプロセスなどのノウハウは、当社または当社に対し再使用許諾を付与している第三者の固有財産であり、当社または当社に対し再使用許諾を付与している第三者が権利を有しているものであり、お客様に権利の移転や譲渡を一切行うものではありません。
6. 当社は、横河ソフトウェアに保護の機能（コピープロテクト）を使用または付加することができます。当該コピープロテクトを除去したり、除去を試みることは認められないものとします。
7. 横河ソフトウェアには、当社が第三者から再使用許諾を含む使用許諾権を付与されているソフトウェアプログラム（以下「第三者プログラム」とい）、当社の関連会社が独自に製作・販売しているソフトウェアプログラムもこれに含みます）を含む場合があります。かかる第三者プログラムに関し、当社が当該第三者より本契約と異なる再使用許諾条件を受け入れている場合には、別途書面により通知される当該条件を遵守していただきます。
8. 横河ソフトウェア製品には、オープンソースソフトウェア（以下「OSS」といいます）を含む場合があります。OSSについては、別途提示される条件が本条件に優先して適用されます。

第3条（特定用途に関する制限）

1. 横河ソフトウェアは、下記の各号を目的として、製作または頒布されるものではありません。
 - (a) 航空機の運行または船舶の航行や、これらを地上でサポートする機器の立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。(b) 原子力施設の立案、設計、開発、建設、保守、運用および使用されること。(c) 核兵器、化学兵器または生物兵器の立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。(d) 医療機器などの人身に直接関わるような状況下で使用されることに目的に立案、設計、開発、保守、運用および使用されること。
2. お客様が前項の目的で横河ソフトウェアを使用する場合には、当社は当該使用により発生するいかなる請求および損害に対しても責任を負わないものとし、お客様は、お客様の責任においてこれを解決するものとし、当社を免責するものとします。

第4条（保証）

1. 横河ソフトウェアは、当該製品完成時または出荷時の現状のままでお客様に提供されるものとし、お客様は、これに合意するものとします。横河ソフトウェアの記憶媒体に破損、損傷が発見された場合は、開封後7日間に限り無償で交換をいたします（お客様の費用で当社の指定するサービス拠点に当該ソフトウェア製品の記憶媒体を送付していただくものとします）が、いかなる場合であっても横河ソフトウェアに瑕疵のないこと、的確性、正確性、信頼性もししくは最新性などの品質上または性能上の明示または默示の保証をするものではありません。また、横河ソフトウェアが他のソフトウェアとの間で不整合、相互干渉などの影響のないことを保証するものではありません。
2. 前項の規定に問わらず、横河ソフトウェアに第三者プログラムが存在する場合の保証期間、保証条件については、かかるプログラムの供給者の定めるところによるものとします。
3. 当社は、自己的判断により必要と認めた場合、横河ソフトウェアに関するレビューションアップおよびバージョンアップ（以下、アップデートサービスといいます）を実施することがあります。
4. 前項の定めにも拘らず、当社は、いかなる場合であってもお客様により改変または修正された横河ソフトウェアに関するアップデートサービスについては、第三者により改変・修正された場合を含め、一切対応しないものとします。

第5条（特許権、著作権の侵害に関する損害賠償責任）

1. お客様は、横河ソフトウェアについて、第三者から特許権、商標権、著作権その他の権利に基づき使用の差し止め、損害賠償請求などが行われた場合は、書面にて速やかに請求の内容を当社に通知するものとします。
2. 前項の請求などが当社の責に帰すべき事由による場合は、その防御および和解交渉について、お客様から当社に防御、交渉に必要なすべての権限を与えていただき、かつ必要な情報および援助をいただくことを条件に、当社は自己の費用負担で当該請求などの防御および交渉を行い、前項記載の第三者に対して最終的に認められた責任を負うものとします。
3. 当社は第1項における請求またはその恐れがあると判断した場合は、当社の選択により、当社の費用で下記のいずれかの処置を取るものとします。
 - (a) 正当な権利を有する者からかかる横河ソフトウェアの使用を継続する権利を取得する。(b) 第三者の権利の侵害を回避できるようなソフトウェア製品と交換する。(c) 第三者の権利を侵害しないようにかかる横河ソフトウェアを改変する。
4. 前項各号の処置がどれも場合、当社は、お客様から当社にお支払い頂いた第2条第1項に定める使用料の対価を限度として損害を賠償するものとします。
5. 本条にかかわらず、第三者プログラムまたはOSSに起因する請求等については別途提示される条件が優先します。

第6条（責任の制限）

- 本契約に基づいて当社がお客様に提供した横河ソフトウェアによって、当社の責に帰すべき事由によりお客様が損害を被った場合は、当社は、本契約の規定に従って対応するものとしますが、いかなる場合においても、派生損害、結果損害、その他の間接損害（営業上の利益の損失、業務の中止、営業情報の喪失などによる損害その他）については一切責任を負わないものとし、かつ当社の損害賠償責任は、かかる横河ソフトウェアについてお客様からお支払いを受けた第2条第1項に定める使用料の対価を限度とします。なお、当社が納入した製品をお客様が当社の書面による事前の承諾なく改造、改変、他のソフトウェアとの結合を行い、またはその他基本仕様書または機能仕様書との相違を生ぜしめた場合は、当社は一部または全ての責任を免れることができるものとします。

第7条（輸出規制）

お客様は、事前に当社の同意を得た場合を除き、横河ソフトウェアを、直接、間接を問わず輸出または他国に伝送しないものとします。

第8条（本契約の期間）

本契約は、お客様が横河ソフトウェアを受領した日から、契約解除されない限り、お客様または当社が相手方に対し、1ヶ月前に書面による通知によって当該ソフトウェア製品の使用を終了させるまで、またはお客様の横河ソフトウェアの使用終了時まで、有効とします。

第9条（使用の差止め）

横河ソフトウェアの使用許諾後といえども、使用環境の変化または許諾時には見出せなかつた不適切な環境条件が見られる場合、その他横河ソフトウェアを使用するに著しく不適切であると当社が判断した場合には、当社はお客様に対して当該使用を差止めができるものとします。

第10条（解除）

当社は、お客様が本契約に違反した場合には、何ら催告を要することなく通知をもって本契約を解除できます。ただし、本契約終了または解除後といえども第5条、第6条ならびに第11条は効力を有するものとします。

第11条（管轄裁判所）

本契約に関して生じた紛争、疑義については、両者誠意を持って協議解決するものとします。ただし、一方当事者が他方当事者に協議解決をしたい旨の通知後90日以内に両当事者間で協議が整わない場合は東京地方裁判所（本庁）を第一審の専属的管轄裁判所とします。

第12条（契約の変更）

当社は、本契約の内容、本製品の内容、横河ソフトウェアの仕様、関連契約に基づくサポートその他関連するサービスの内容を当社独自の判断において変更できるものとします。

このマニュアルで使用している記号と表記方法

注記

このマニュアルでは、注記を以下のようなシンボルで区別しています。



本機器で使用しているシンボルマークで、人体への危険や機器の損傷の恐れがあることを示すとともに、その内容についてユーザーズマニュアルを参照する必要があることを示します。ユーザーズマニュアルでは、その参照ページに目印として、「警告」「注意」の用語と一緒に使用しています。

警 告

取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険があるときに、その危険を避けるための注意事項が記載されています。

注 意

取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険があるときに、それを避けるための注意事項が記載されています。

Note

本機器を取り扱ううえで重要な情報が記載されています。

目次

はじめに	i
ソフトウェア使用許諾契約書	ii
このマニュアルで使用している記号と表記方法	iii

第 1 章

Bluetooth による通信機能

1.1 Bluetooth による通信機能について	1-1
1.2 Bluetooth の接続について	1-2

第 2 章

画面と操作の説明

2.1 画面の構成	2-1
2.2 Bluetooth 接続画面（テスタ選択）	2-2
2.3 共通ボタンの操作	2-4
2.4 測定値表示画面（詳細画面）	2-5
2.5 トレンド表示画面	2-7
2.6 ヒストグラム表示画面	2-9
2.7 ファイル機能	2-11
2.8 設定機能	2-12

1.1 Bluetoothによる通信機能について

注 意

- 30032B本体（機器）は2.4GHz帯の周波数を使用しています。同じ周波数帯を使用した無線機器の周辺で使用すると電波干渉が起きる可能性があります。
- Bluetooth通信機能はすべてのモバイル端末での動作を保証するものではありません。
- Bluetooth通信で使用する電波は医療電子機器などの動作に影響を与える恐れがあります。医療機器のある場所で使用する場合は誤動作を起こさないか十分注意してください。

Bluetooth通信機能で測定データを取得するには、スマートフォンまたはタブレットにあらかじめアプリケーション（以降、本アプリと略します）をインストールする必要があります。

App StoreまたはGoogle Playストアから当社の「30032B Data Collector」をスマートフォンやタブレットに（ダウンロード）インストールしてください。

「横河計測」で検索するか2次元コードを読み込んでください。



アプリのアイコンが作成されます。



本ユーザーズマニュアルを表示（閲覧）する場合は、次のアイコンをタップしてください。



1.2 Bluetooth の接続について

次の注意事項をお守りください。取扱者の生命や身体への危険や機器損傷の恐れがあります。

警 告

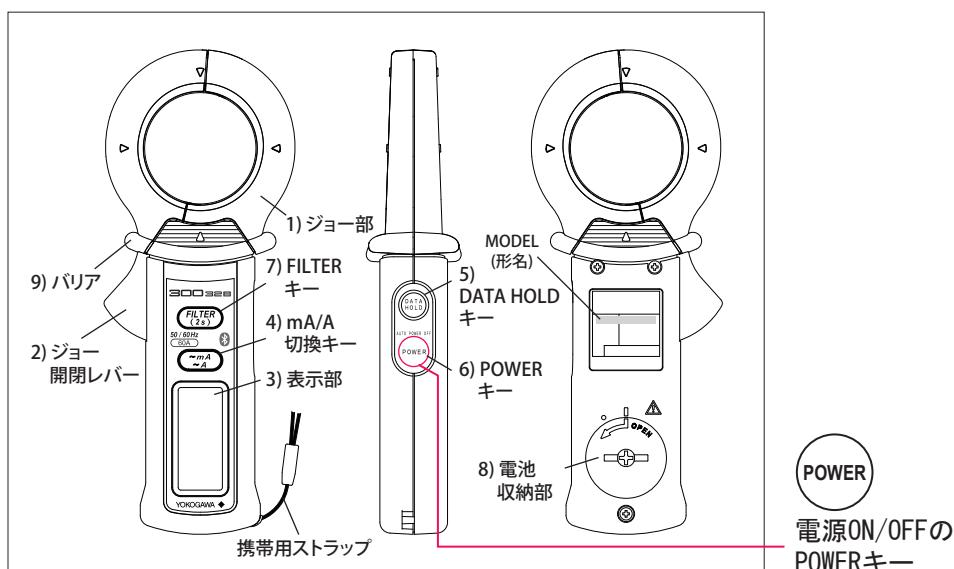
- 30032B 本体（機器）は、日本国内専用です。海外では使用できません。
- 30032B 本体の操作については、ユーザーズマニュアル（取扱説明書）IM 30032B-01JA を必ずお読みください。

アドバタイズ（接続待ち）

30032B 本体（機器）の電源を ON にすると Bluetooth のアドバタイズ（接続待ち）状態になります。

アドバタイズは 30 秒間行われます。（約 30 秒で停止します。）

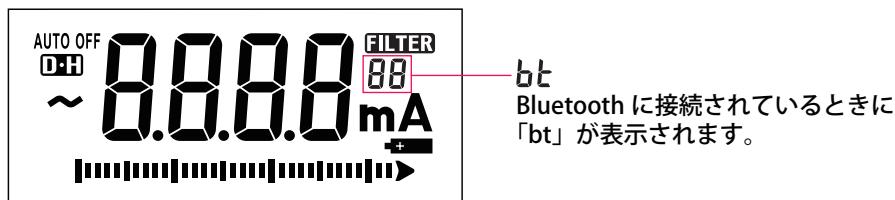
再度アドバタイズするためには、機器の電源を一度 OFF にしてから再度 ON にしてください。
(Bluetooth の接続状態から切断された場合は、機器はアドバタイズ状態になります。)



表示領域

Bluetooth の接続状況を機器の液晶で表しています。

- | | |
|------------------|----------------------------------|
| Bluetooth 接続状態 : | 「bt」が点灯した状態です。 |
| 通信中 : | 「bt」が点滅した状態です。 |
| アドバタイズ中 : | 「b」と「t」のセグメントが交互に回転（スピナー）表示されます。 |
| 停止中（アドバタイズ終了）: | 「bt」が消灯した状態です。 |



30032B 本体と本アプリの接続処理

機器をはじめに起動してから本アプリを起動する場合 :

1. 機器の電源を ON にします。アドバタイズ状態になります。
2. 本アプリを起動します。接続対象の（該当する）30032B が表示されます。
3. 「マイテスタ」または「近くのテスタ」に表示されている 30032B と次のような接続処理を行います。
 「マイテスタ」として登録されている場合：タップして接続してください。接続済みになります。
 「近くのテスタ」の場合： 「追加する」をタップしてください。マイテスタに移ります。
 タップして接続してください。接続済みになります。

本アプリをはじめに起動してから機器を起動する場合 :

1. 本アプリを起動します。
2. 機器の電源を ON にします。30032B の表示が次のように変わります。
 「マイテスタ」に登録されている場合：Bluetooth のアイコンが赤から緑に変わります。
 「マイテスタ」に登録されていない場合：「近くのテスタ」に表示されます。
3. 「マイテスタ」または「近くのテスタ」に表示されている 30032B と接続処理を行います。
 「マイテスタ」として登録されている場合：タップして接続してください。接続済みになります。
 「近くのテスタ」の場合： 「追加する」をタップしてください。マイテスタに移ります。
 タップして接続してください。接続済みになります。



Note

接続の操作については、「2.2 Bluetooth 接続画面（テスタ選択）」を参照してください。

2.1 画面の構成

基本の画面構成

基本的な画面は、次のような4種類があります。

1. Bluetoothの接続画面



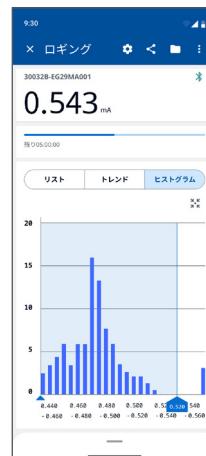
2. 測定値表示画面(詳細画面:リスト)



3. トレンド表示画面

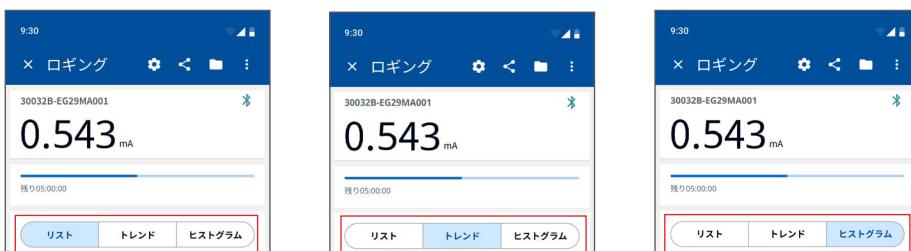


4. ヒストグラム表示画面



画面の変更

リスト、トレンド、ヒストグラムの表示画面の変更を行うボタンです。
(現在の選択画面がカラーで表示されています。)



2.2 Bluetooth 接続画面（テスタ選択）

機能

測定器のペアリング（Bluetooth での接続）設定を行います。

画面の説明



[A]

[マイテスター]

すでにペアリングして登録済みの Bluetooth エントリが表示されます。

マイテスターのうちひとつだけが接続可能です。

- 現在検出されているものは Bluetooth アイコンが「緑」で表示されます。
- 登録されていても検出されていないものは Bluetooth アイコンが「赤」で表示されます。

接続した機器は「接続済み」と表示されます。

[B]

[近くのテスター]

現在検出されている Bluetooth のエントリが表示されます。

[C]

「ログイン」「ファイル」の切り替えができます。

操作



[1]

登録済みの機器の一覧から接続したい機器をタップして接続を完了します。

[2]

登録済みの機器について操作を行うための「ポップアップ画面」が表示されます。

[3]

検出した未登録の機器をマイテスターとして追加（登録）する場合に「追加する」を押します。
マイテスターに移ります。

[4]

（ポップアップ画面の表示状態で）
「ペアリング解除」を押して、
マイテスターから削除します。

[5]

ログイン機能に移ります。Bluetooth 接続画面が表示されます。

[6]

ファイルリストが表示されます。
測定結果ファイルに対する操作ができます。

接続が完了したら「測定へ進む」を押してください。

測定値表示画面（詳細画面）になります。

Note

ファイルについては、「2.7 ファイル機能」を参照してください。

2.3 共通ボタンの操作



ボタン操作

各画面の上部のボタン（アイコン）の説明です。

- (1) 接続画面に戻ります。
- (2) ロギング機能の「設定」をするダイアログです。
詳細は、「2.8 設定機能」を参照してください。
- (3) 他のアプリと連携して測定結果を「共有」します。
メールアプリなどを選択して測定結果を添付してメール送信することができます。
- (4) ストレージへのファイル「保存」を行います。
詳細は、「2.7 ファイル機能」を参照してください。
- (5) ユーザーズマニュアルを表示します。

モバイル端末の共通操作についての説明です。

- ・ホームボタン：アプリをバックグラウンド状態にしてホーム画面に戻ります。
- ・戻るボタン： アプリをバックグラウンド状態にしてホーム画面に戻ります。

アプリの終了

アプリを終了（強制終了処理：タスク一覧からの削除）する場合は、一般的なアプリと同様の手順で終了してください。

iPhone の例：

ホームボタンをダブルクリックして本アプリを上方向にスワイプして終了してください。

Android の例：

□ボタンをタップして本アプリを上方向または左右にスワイプして終了してください。

2.4 測定値表示画面（詳細画面）

機能

接続した測定器の詳細情報を表示する画面です。

最新（最後に取得した）測定値と今まで取得した測定値の「リスト」を表示します。

取得方法（データ取得 / 連続データ取得）と表示画面（トレンド / ヒストグラム）の選択することができます。

画面の説明

[A]

タイトルと共に操作（設定、共有、保存：ファイルなど）を表示しています。



[B]

接続した測定器で測定したデータを表示します。

- 接続した測定器名
- 測定値と単位
- Bluetooth 接続状態

データ取得のたびに測定器から測定データを取得して測定値を表示（更新）します。

[C]

表示する画面（ビュー）を切り替えるボタンです。
選択中のビューは、カラーで表示します。

[D]

取得した測定データの履歴（レコード）を表示します。
日付 / 時刻 / 測定値

測定値の新しい順に上から表示され、履歴が表示領域を超えたたらスクロールで閲覧できます。

[E]

測定器をリモートで操作するボタンです。

- 連続データ取得：一定の周期でデータを取得します。
- データ取得：データの取得を1回実施します。

Note

異常しきい値を超えた測定値の場合は、!が表示されます。

操作

[1]

画面表示を「リスト」「トレンド」「ヒストグラム」の中から切り替えることができます。

- ・リスト：現在の画面です。
- ・トレンド：過去データをグラフ（トレンド）で表示する画面になります。
- ・ヒストグラム：過去データをグラフ（ヒストグラム）で表示する画面になります。



[2]

測定した結果（レコード）を選択することができます。（チェックマーク）

- ・個別の選択：個別にレコードを選択
- ・すべてを選択：レコードすべてを選択

[3]

選択した（チェックした）レコードを削除する場合に使用します。

[4]

連続データ取得を行います。

取得したデータは履歴表示領域の画面上部に表示されます。

日付 / 時刻 / 測定値

連続データ取得中は、このボタンは「連続データ取得停止」ボタンに変わります。 [6] の状態

[5]

データ取得を行います。

取得したデータは履歴表示領域の画面上部に表示されます。

日付 / 時刻 / 測定値

[6]

連続データの取得を停止します。

停止後、このボタンは「連続データ取得」ボタンに変わります。 [4] の状態

共通操作：

- [7] 「×」で接続画面に戻ります。
- [8] ロギング機能の設定を行う画面になります。
「2.8 設定機能」を参照してください。
- [9] 他のアプリと連携して測定結果を「共有」することができます。
(メールアプリなどを選択し、測定結果を添付してメール送信することができます。)
- [10] 「ファイル」に保存することができます。
「2.7 ファイル機能」を参照してください。
- [11] ユーザーズマニュアルを表示する場合に使用します。

2.5 トレンド表示画面

機能

測定器で測定した連続データを時系列のグラフで表示する画面です。

測定したデータをトレンドグラフとして表示することができます。

取得方法（データ取得 / 連続データ取得）と表示画面（リスト / ヒストグラム）の選択をすることができます。

画面の説明

[A]

タイトルと共に操作（設定、共有、保存：ファイルなど）を表示しています。

[B]

接続した測定器で測定したデータを表示します。

- 接続した測定器名

- 測定値と単位

- Bluetooth 接続状態

データ取得のたびに測定器から測定データを取得して測定値を表示（更新）します。

[C]

連続データ取得の「進捗状況」を表しています。

（プログレスバー）

[D]

表示する画面（ビュー）を切り替えるボタンです。

選択中のビューは、カラーで表示されます。

[E]

今までに取得した測定データを「トレンド」グラフで表示します。

右が最新の測定値で全履歴が入るように表示します。

タッチ操作により拡大 / 縮小とスクロールにも対応可能です。

異常しきい値は、ブルーの線で表示されます。

[F]

操作するボタンが折りたたまれています。

スワイプすることで「連続データ取得」と「データ取得」のボタンが表示されます。

操作

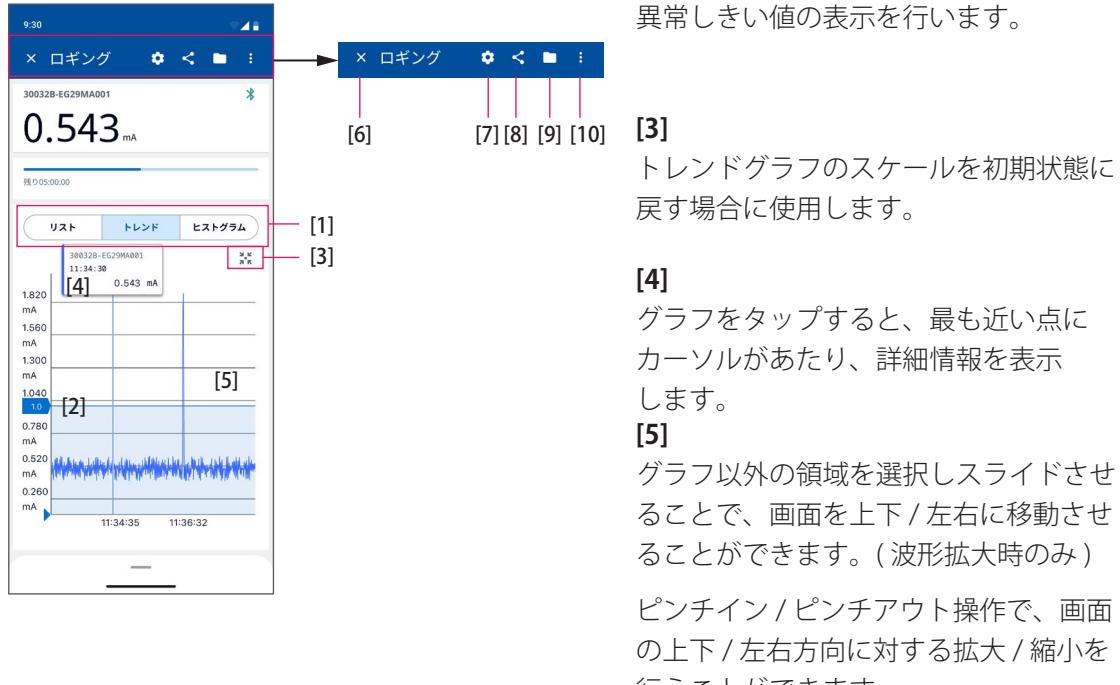
[1]

画面表示を「リスト」「トレンド」「ヒストグラム」の中から切り替えることができます。

- ・リスト：測定値の詳細画面になります。
- ・トレンド：現在の画面です。
- ・ヒストグラム：過去データをグラフ（ヒストグラム）で表示する画面になります。

[2]

異常しきい値の表示を行います。



[3]

トレンドグラフのスケールを初期状態に戻す場合に使用します。

[4]

グラフをタップすると、最も近い点にカーソルがあたり、詳細情報を表示します。

[5]

グラフ以外の領域を選択しスライドさせることで、画面を上下／左右に移動させることができます。（波形拡大時のみ）

ピンチイン／ピンチアウト操作で、画面の上下／左右方向に対する拡大／縮小を行うことができます。

共通操作：

[6] 「×」で接続画面に戻ります。

[7] ロギング機能の設定を行う画面になります。

「2.8 設定機能」を参照してください。

[8] 他のアプリと連携して測定結果を「共有」することができます。

（メールアプリなどを選択し、測定結果を添付してメール送信することができます。）

[9] 「ファイル」に保存することができます。

「2.7 ファイル機能」を参照してください。

[10] ユーザーズマニュアルを表示する場合に使用します。

2.6 ヒストグラム表示画面

機能

測定器で測定した連続データを階級ごとに分けて集計、表示する画面です。

測定したデータをヒストグラムとして表示することができます。

取得方法（データ取得 / 連続データ取得）と表示画面（リスト / レンド）の選択をすることができます。

画面の説明

[A]

タイトルと共に操作（設定、共有、保存：ファイルなど）を表示しています。

[B]

接続した測定器で測定したデータを表示します。

- 接続した測定器名
- 測定値と単位
- Bluetooth 接続状態

データ取得のたびに測定器から測定データを取得して測定値を表示（更新）します。

[C]

連続データ取得の「進捗状況」を表しています。
(プログレスバー)

[D]

表示する画面（ビュー）を切り替えるボタンです。
選択中のビューは、カラーで表示されます。

[E]

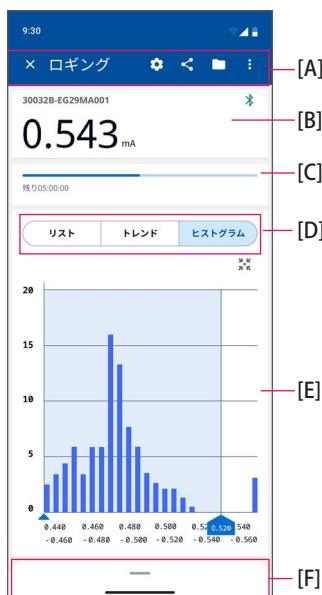
今まで取得した測定データを階級ごとに分けて集計し、「ヒストグラム」として表示します。

全階級の最大数を上限として棒グラフを作成して表示します。

[F]

操作するボタンが折りたたまれています。

スワイプすることで「連続データ取得」と「データ取得」のボタンが表示されます。

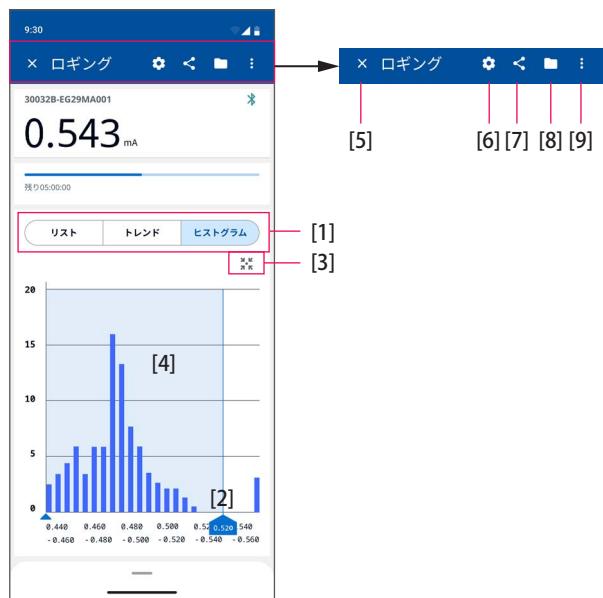


操作

[1]

画面表示を「リスト」「トレンド」「ヒストグラム」の中から切り替えることができます。

- ・リスト：測定値の詳細画面になります。
- ・トレンド：過去データをグラフ（トレンド）で表示する画面になります。
- ・ヒストグラム：現在の画面です。



[2]

異常しきい値の表示を行います。

[3]

ヒストグラムのスケールを初期状態に戻す場合に使用します。

[4]

グラフ以外の領域を選択しスライドさせることで、画面を上下 / 左右に移動させることができます。（波形拡大時のみ）

ピンチイン / ピンチアウト操作で、画面の上下 / 左右方向に対する拡大 / 縮小を行うことができます。

共通操作：

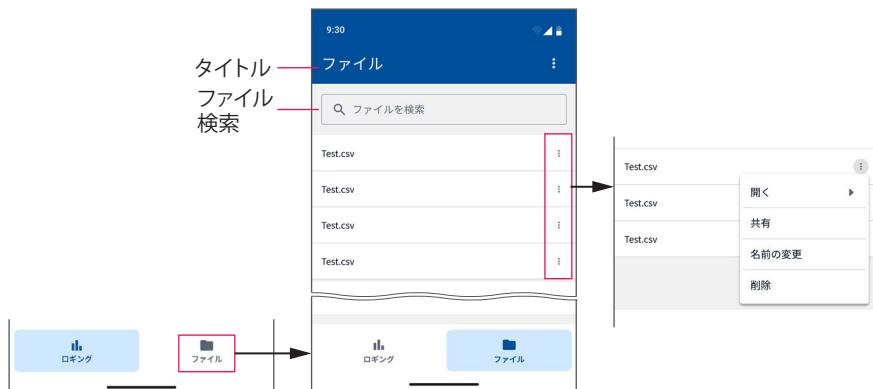
- [5] 「×」で接続画面に戻ります。
- [6] ロギング機能の設定を行う画面になります。
「2.8 設定機能」を参照してください。
- [7] 他のアプリと連携して測定結果を「共有」することができます。
(メールアプリなどを選択し、測定結果を添付してメール送信することができます。)
- [8] 「ファイル」に保存することができます。
「2.7 ファイル機能」を参照してください。
- [9] ユーザーズマニュアルを表示する場合に使用します。

2.7 ファイル機能

機能

測定結果ファイルに対する操作を行うためのファイルリストを表示します。

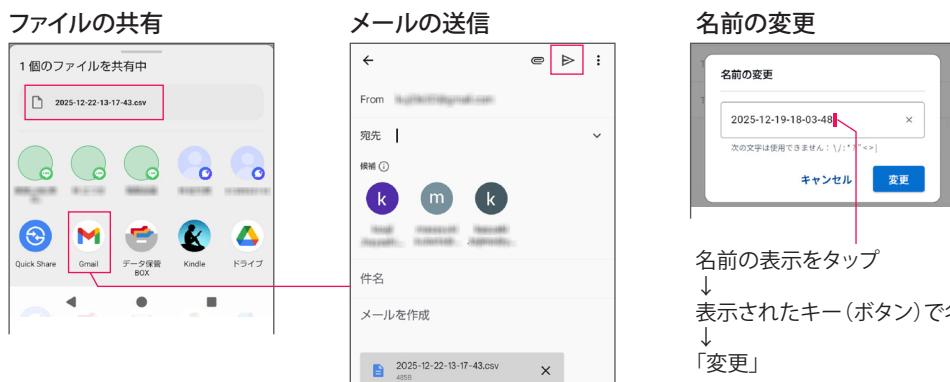
各ファイルについて次の4つの操作が可能です。



画面の説明と操作

各ファイルについて次の4つの操作が可能です。

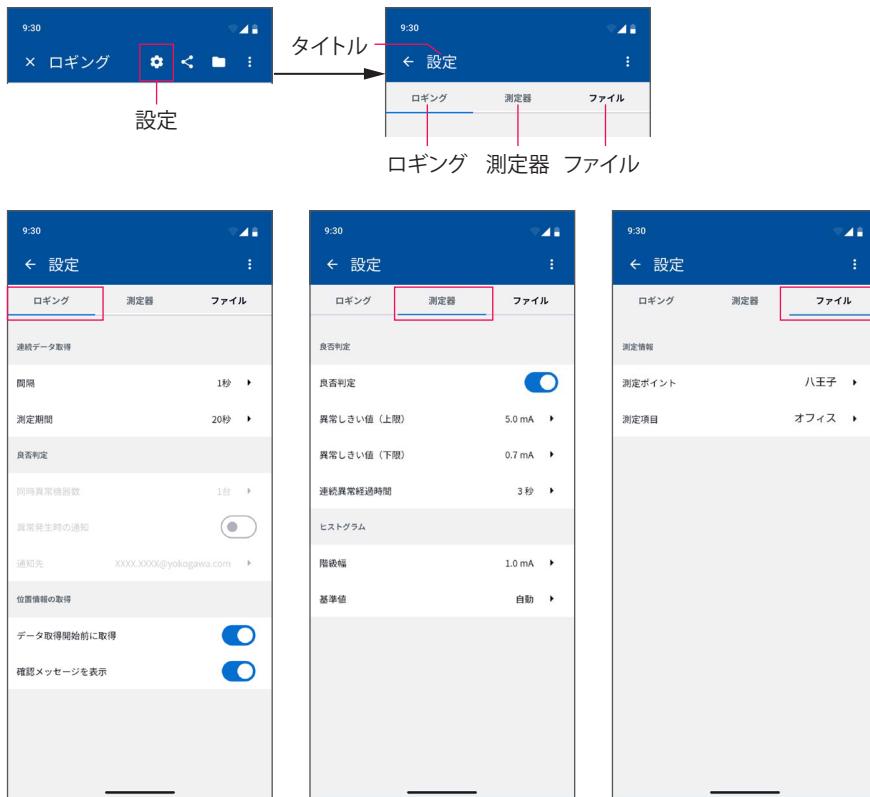
- (1) 開く： 測定データを読み込んで詳細画面を開くことができます。
- (2) 共有： 指定したファイルを別のアプリと連携することができます。
(測定結果ファイルを添付してメール送信することができます。)
- (3) 名前の変更：指定したファイルの名前を変更することができます。
- (4) 削除： 指定したファイルを削除することができます。



2.8 設定機能

機能

各画面の設定（アイコン）から設定ダイアログを表示して設定することができます。



画面の説明と操作

設定項目は次の3種類です。

(1) ロギングの設定

連続データ取得

- ・間隔(N秒)： 1秒～1分(60秒) [初期設定：1秒]
- ・測定期間(M秒)： 20秒～10時間(36000秒) [初期設定：20秒]

位置情報の取得

- ・位置情報取得： ON/OFF [初期設定：ON]
- ・確認メッセージを表示： ON/OFF [初期設定：ON]

(2) 測定器の設定

良否判定

- ・良否判定： ON/OFF [初期設定：ON]
- ・異常しきい値(上限)： 設定した数値以上を異常として判定
数値 / No Use(異常判定をしない) [初期設定：No Use]
- ・異常しきい値(下限)： 設定した数値以下を異常として判定
数値 / No Use(異常判定をしない) [初期設定：No Use]
- ・連続異常経過時間： 設定した時間以上しきい値を超えた場合に Fail と判定します。
1秒～10分(600秒) [初期設定：1秒]

ヒストグラム

- ・階級幅： 測定値を集計するために使用する範囲。
- ・基準値： この基準値を境界として階級ごとに範囲を設定します。

(3) ファイルの設定

測定情報

- ・測定ポイント： (文字列)
- ・測定項目： (文字列)